

富岡警察署協議会議事録

(令和6年度第3回定例会議)

| | | |
|--|-------------------------|---|
| 開催日時 | 令和6年12月18日(水) | |
| | 視察 午後2時から午後3時までの間 | |
| | 会議 午後3時50分から午後4時30分までの間 | |
| 開催場所 | 視察 警察学校 | |
| | 会議 富岡警察署会議室 | |
| 出席者 | 委員 (定数8人) | 森田会長、新井委員、佐藤委員、鈴木委員、 中出委員、水澤委員、中嶋委員 計 7人 |
| | 警察 | 高橋署長、松岡副署長、宮原警務課長、櫻井会計課長、 塚越生活安全課長、竹内地域課長、荒木刑事課長、 中澤交通課長、警務課員 計 9人 |
| | その他 | |
| 議 事 の 概 要 | | |
| <p>1 警察学校視察 午後2時から午後3時までの間、警察学校の視察を実施した。</p> <p>2 協議会</p> <p>(1) 会長挨拶 委員の皆様には年末の忙しい中、第3回定例会議に出席いただき感謝申し上げます。 本日は協議会に先立ち、警察学校への見学をさせていただき、大変勉強になった。 署員の皆さんには年末警戒等大変な時期になるが、体に気を付けて取り組んでいただきたい。</p> <p>(2) 署長挨拶 委員の皆様には年末の忙しい中、第3回定例会議に出席いただき感謝申し上げます。 警察学校への視察を通じ警察業務へのより一層の御理解をいただきたい。 年末特別警戒での犯罪抑止、二年参り、元旦の甘楽町駅伝など人出が予想される行事の雑踏警備にも事故のないよう取り組む。 本日の会議では、特殊詐欺被害の現状と対策についての答申を受け、今後の取組に反映させていきたい。</p> <p>(3) 諮問答申(答申 会長) 前回定例会議で行った諮問事項「特殊詐欺被害の現状と対策」について、協議会から以下の答申があった。</p> <p>ア 高齢者に対する被害防止対策 特殊詐欺対策装置の更なる普及、巡回連絡や講話による啓発、金融機関や関係団体等と連携した取組の継続、年金支給日等を考慮した広報啓発活動や恒例行事等でのロコミによる啓発の展開。</p> <p>イ 中年世代に対する被害防止対策 最新の犯行手口を情報提供することが重要。対象者世代が勤める企業や事業所等へ直接「上州くん安全・安心メール」の普及活動を展開するほか、対象者世代が多いPTAや保護者会といった団体への啓発を含め、ロコミにより伝播させるような啓発を</p> | | |

展開していくことが必要。

ウ ハードウェアによる被害防止対策

特殊詐欺電話対策装置や防犯カメラの設置メリットを紹介、防犯意識の高揚を図る。

エ 地域住民の危機意識の醸成

相談先に警察があることを認識してもらうことが必要であり、これまでの対策に加え、身近な人、信頼されている人からの口コミの啓発による地道な活動を重ね広めていくことが重要である。

(4) 対応方針（説明 署長）

協議会からの諮問答申に対し、

- ・ 被害防止には、具体的な犯行手口の周知や未然防止活動が重要であることから、今後も巡回連絡、防犯講話等あらゆる機会を通じて情報発信を行うこと
- ・ 情報提供のツールとしての「上州くん安全・安心メール」の登録者数の更なる拡大に取り組むこと
- ・ 相談先として「警察相談窓口」があることを周知していくこと
- ・ 特殊詐欺電話対策装置や迷惑電話防止機能付き電話等の対策機器設置への働き掛けを行っていくこと

を方針として示した。

(5) 治安概況等説明（説明 署長）

ア 刑法犯認知・検挙状況

イ 特殊詐欺等発生状況

ウ 交通事故発生状況

エ 110番・警察相談受理状況

オ 妙義山警備隊の出動状況

(6) 協議

意見・要望、質問等なし

3 備考

(1) 動画視聴

犯罪被害者週間に関する総理ビデオメッセージ動画

(2) 次回定例会議予定

令和7年2月下旬の開催予定

4 配布資料

富岡警察署協議会資料 ～令和6年度3回定例会議～

以 上